

「ふわふわちょうとにじいろちょう」

清水 陽太 (しみず ひなた) 6歳

本願寺中央幼稚園
(京都教区)

●表紙のことは●

2匹のちょうが楽しそうに飛んでいます。おにごっこをして遊んでいるのだそうです。画面の上部は空なのでしよう、さまざまな青色が浮かんでいるように描かれています。ちょうたちが羽を休めたり蜜を吸うための花も、一輪一輪色を変えて描いています。ちょうたちに塗られたたくさんの色も、ひなたくんが、ひとつひとつ自分で混色してつくり、丁寧に塗っていました。ずっと話しながら描いており、描きながらお話が進んでいったようです。

実はこの作品は、お泊まり保育に向けて1か月ほどかけて取り組んできた中から生まれたものだそうです。ある日突然、ふわふわちょうのふーちゃんから「お友だちのにじいろちょうが元気がなく、飛べないので、みんなからパワーをもらいたい」といった内容のお手紙が届きました。そこからふーちゃんとの手紙によるコミュニケーションが始まり、クラス、グループ、学年で協力して活動を展開してきたそうです。その楽しさがそのまま描画活動に繋がっています。



おおはし いさお
大橋 功

岡山大学大学院
教育学研究科